

関西経済界と関西広域連合との意見交換会  
にかかるフォローアップ



## 関西経済界と関西広域連合との意見交換会（平成 29 年 1 月 26 日）にかけるフォローアップ

### 1 防災

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
1-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>特に最近、天災が非常に多い状況を鑑みると、首都圏のバックアップとしても関西での防災庁（仮称）の設置が非常に大事である。まさに国の安全保障にかかわる大きな問題であり、改めて地元官民挙げて、国に強く訴えていく必要がある。</li> </ul>	神戸商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>関西広域連合が設置した有識者懇話会の検討報告書が、平成 29 年 7 月に関西広域連合委員会に提出された。</li> <li>この報告書で、事前の防災対策のシナリオ化や首都機能のバックアップを意識した体制構築のために防災庁が必要との提案をいただいた。</li> <li>上記報告書を受け、国への提案のほか、シンポジウムの開催やパネル展示、映像による啓発など、防災庁の必要性等について広く国民的理解を得るための取り組みを実施しており、引き続き民間とも連携しながら推進していきたい。</li> </ul>

### 2 広域観光・文化振興

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
2-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>「KANSAI ONE PASS」については、魅力付加により、販売枚数をさらに増やせる余地があると思っており、協力して進めたい。</li> </ul>	関西経済連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>「KANSAI ONE PASS」については、引き続き、関西観光本部とも連携し、エリア拡大に向けた魅力付加及び積極的な広報による販売数の拡大に向けて、関西経済連合会と協力し、進めていきたい。</li> </ul>
2-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>「関西ワイドエリアパス」の利用範囲拡大について、ご助力いただきたい。</li> </ul>	鳥取県商工会議所連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>関西経済連合会や関西観光本部と連携し、訪日外国人観光客の交通の利便性の向上について交通事業者等に働きかけを行っているところであり、「関西ワイドエリアパス」の利用範囲拡大についても、関係機関への要請を行っていきたい。</li> </ul>
2-3	<ul style="list-style-type: none"> <li>KANSAI Free Wi-Fi (Official) は、現在、約 24,000 箇所アクセス可能であるが、魅力向上に繋げたい。</li> </ul>	関西経済連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>KANSAI Free Wi-Fi (Official) のアクセス可能箇所は、本年 11 月現在で、約 27,000 箇所となっている。今後、同アプリを関西観光本部に譲渡して機動的な運用を行い、更なる魅力の向上を図ってまいりたい。</li> </ul>

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
2-4	<ul style="list-style-type: none"> <li>2017年度からは、「関西観光本部」として広域連携DMOを目指していきたい。新体制のもとで事業を進めるには、財源の拡充も必要であり、一層のご支援をいただきたい。</li> </ul>	関西経済連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>関西観光本部は、本年11月28日に、観光庁から日本版DMOとして認定されたところであり、今後、ますます、関西の観光推進の司令塔としての役割が期待される。</li> <li>平成29年度当初予算で、連合からの同本部への負担金を大幅に拡充し、当年度も同額を予算要求しているほか、構成府県市からの職員派遣による連携体制の強化についても検討している。</li> </ul>
2-5	<ul style="list-style-type: none"> <li>「関西観光本部」には、文化事業と国際観光事業とのマッチングを図る司令塔としての役割を期待。①運営やプロジェクトを効果的にコーディネートしていく旗振り役と仕組みづくり、②本部への権限と予算の集中、③商工会議所が参画する意義と取り組むべき役割の明確化の3点をお願いする。</li> </ul>	京都商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>関西観光本部は、関西の官民連携による広域DMOとして、関西全体の観光・文化振興や観光と文化の融合による文化観光の推進を担う組織として活動を実施。広域連合では、平成29年度当初予算で、同本部への予算を大幅に増額し、機動的な活動ができるよう負担金として支出しており、今後、各地のDMOとの連携を更に強化していく。</li> </ul>
2-6	<ul style="list-style-type: none"> <li>「多言語コールセンター整備事業」や「手ぶら観光普及事業」といった新規事業も一緒に頑張っていきたい。</li> </ul>	関西経済連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>「多言語コールセンター整備事業」や「手ぶら観光普及事業」は、外国人観光客の受入環境の向上に資する事業であり。引き続き、協力して進めていきたい。</li> </ul>
2-7	<ul style="list-style-type: none"> <li>関西から文化の力で日本を元気にするため、関西の行政、経済界、文化・観光団体などが連携し、文化を生かした広域的な事業を具体的に実行していただきたい。</li> </ul>	京都商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年7月に、文化庁、関西広域連合、関西経済連合会で共同宣言「文化の力で関西・日本を元気に」を発表し、また、平成29年4月に設置された文化庁地域文化創生本部に、関西広域連合構成府県市及び関西経済界から計20名を派遣するとともに、地域文化創生本部と地元との実務者レベルの連携・協力を目指す地域文化創生連絡会議に関西広域連合も参画している。</li> <li>関西広域連合では、行政、経済界、団体等と連携して「歴史文化遺産フォーラム」を開催するなど、関西文化の魅力発信に取り組んでいるところであり、引き続き、協力して進めていきたい。</li> </ul>
2-8	<ul style="list-style-type: none"> <li>「百舌鳥・古市古墳群」の平成31年度の世界文化遺産登録を目指している。今年こそ国内推薦を勝ち取るため、市民と経済界、行政が一体となって、さらなる情報発信・機運醸成に努めるとともに、課題解決に取り組む。力添え、また、登録実現後の連携に協力いただきたい。</li> </ul>	堺商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>関西には、5つの世界文化遺産が存在し、広域観光周遊ルート「美の伝説」などにより、既に「百舌鳥・古市古墳群」もルートに含めた一体的な情報発信に取り組んできたところであり、引き続き進めていきたい。</li> <li>また、「百舌鳥・古市古墳群」は平成29年7月に推薦候補とすることが決定され、平成31年のユネスコ世界遺産委員会で登録が実現するよう地元と連携して応援していきたい。</li> </ul>

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
2-9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車を関西の観光にもっと活かすことを提案する。例えば、奈良・京都・和歌山の世界文化遺産等の歴史資産や自然環境資源を巡るサイクリングルートを設け、定期イベントを開催するなど自転車観光を推奨することで、訪問客にその地域の豊富な観光資源の魅力を存分に味わってもらえ、「関西」を千客万来の観光圏域として国内外に広くPRできる。</li> </ul>	堺商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、改定作業中の「関西観光・文化振興計画」の中でも、スポーツ観光の推進を大きな柱として位置付け、サイクルツーリズムについても言及している。</li> <li>サイクリングルートについては、関西で、既に京都府と奈良県の連携による自転車周遊マップが作成されるなど、各地域で取り組まれており、こうした情報を集め、発信していきたい。</li> <li>また、堺市は自転車産業が大変盛んであり、世界的な自転車メーカーもあることから、関西の自転車メーカーや自転車団体と様々な連携を図りつつ、サイクリングを活用した観光振興について関西観光本部とともに進めてまいりたい。</li> </ul>
2-10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IRは関西全体にとって強力な集客施設であり、関西のゲートウェイとなる。関西のインバウンドの定着には、観光客の関西全体への展開が必須。大阪ベイエリアに一大観光拠点を形成することで、広域インフラの効果も生かせる。</li> </ul>	関西経済同友会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域連合では、IR誘致を表明している自治体の提案に柔軟に対応することや、IRと周辺の観光資源とのアクセス向上、ギャンブル依存症、青少年健全育成への影響、マネーロンダリングなど不法行為、防犯面などへの対応などが必要と考え、今年8月に国に対して提言を行った。</li> <li>・今後も、国の法案提出の動きを見ながら、関西でIRの効果を活かせるための方策や課題について検討してまいりたい。</li> </ul>
2-11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良では、色々な誘客の取組を行っているが、独自に周知しており知られていない。関西全体で連携して取り組み、大きな集客効果に繋げていきたい。</li> <li>・地域の文化と自然資源を活かした地域主導型の商品開発が重要であり、そうした動きを主導できる人や組織の育成を充実させ、満足度アップに結びつけていくことも必要である。</li> <li>・流行やブームを追うのではなく、各地のルーツに根差したものを売り込むことも大切であり、関西の歴史・文化・伝統の多様性を活かすべきである。</li> </ul>	奈良県商工会議所連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良は、世界遺産や、国宝、重要文化財が至る所に所在し、歴史に裏打ちされた伝統芸能・祭礼から現代芸術に至るまで数多くの有形・無形の文化資源が集積している地であり、関西の魅力を構成する大きな要素である。関西広域連合では、広域周遊観光ルート「美の伝説」等により、関西を一つの商品として捉え、こうした魅力の発信に努めていきたいと考えている。</li> </ul>

### 3 広域スポーツ振興

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
3-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ産業の振興など各自治体、経済団体には、一層の連携・協力関係の強化をお願いしたい。</li> </ul>	大阪商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>9月12日に関西経済連合会、WMG2021 組織委員会、本部事務局及びスポーツ部で構成する「スポーツ振興検討のためのタスクフォース」を設置した。関西経済同友会・大阪商工会議所・神戸商工会議所もゲストスピーカーとして参加している。</li> <li>「ゴールデンスポーツイヤーズ」の一連の成功に向けた機運醸成などWMG2021 関西に向けた取り組み方策等について検討している。</li> </ul>
3-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>ラグビーワールドカップは「みるスポーツ」の、WMG2021 関西は「するスポーツ」の祭典である。これらを一連のストーリーとして、関西のスポーツ産業振興に繋げるための方策や機運醸成、地方創生に資する大会後のレガシーのあり方などについて、関西の産学官が一丸となって本格的に検討していく場を関西広域連合において設けていただくようお願いしたい。</li> </ul>	関西経済連合会	
3-3	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合型地域スポーツクラブと民間スポーツクラブとの連携を図り、クラブ運営のノウハウやスポーツ指導者の活用、会員の獲得等において、相互に利点を見出す枠組みを構築するなど、協力できる部分は多々あると考えている。関西広域連合でも、クラブ未設置自治体の解消や、活動充実にに向けた支援強化を進めていただくようお願いしたい。</li> </ul>	関西経済連合会	

### 4 広域産業振興

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
4-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>徳島県の中小企業においては、「人手不足」と「後継者不足」が重要な課題となっている。各府県の商工会議所に設けられている事業引継ぎ支援センターにおいては、事業承継についての成果を挙げつつあるところであるが、さらに自治体とのネットワークや広域での連携を図ることにより、多様な人材の活躍の促進と円滑な事業承継の促進をお願いしたい。</li> </ul>	徳島県商工会議所連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業承継については、事業引継ぎ支援センターや事業承継ネットワーク事業等により推進されているところ。これらの取組みを注視するとともに、関西広域連合における人材確保等にかかる取組みについて引き続き検討していきたい。</li> </ul>

## 5 広域環境保全

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
5-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>琵琶湖、淀川流域の源を担う県、地域として、淀川流域の抱える問題に対し、官民挙げてしっかりと対応してまいりたい。滋賀の経済界も関西広域連合との協働のもと、示された将来像の実現に向け取り組んでいく。</li> </ul>	滋賀県商工会議所 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年3月に改定した関西広域環境保全計画において、持続可能な社会活動、経済活動などの特性が関西にあることを示した上で、今後の取組を記載した。</li> <li>本計画に基づき、琵琶湖淀川の上流と下流の理解を促進する取組の一つとして、琵琶湖「うみのこ」体験事業を実施している。</li> </ul>

## 6 広域インフラ

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
6-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>北陸新幹線の早期大阪延伸について、万博開催などを梃子に早期開業を実現するため、関西の行政、経済界を挙げて政府与党に働きかけていきたい。</li> </ul>	大阪商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>本年3月に敦賀・大阪間のルートが決定され、北陸新幹線の敦賀以西の整備促進に向けた取組は新たなステージに入ったと認識している。</li> <li>12月5日には、京都府、大阪府、関西経済連合会とともに東京都内において「北陸新幹線（敦賀・大阪間）建設促進決起大会」を開催し、その後、政府与党及び国土交通大臣に対して要請活動を実施した。</li> <li>今後も引き続き、沿線の自治体や経済界と一丸となって、1日も早い大阪までの全線開業に向けた取組を実施していく。</li> </ul>
6-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京一極集中の是正や国内外における関西の相対的地位の向上のため、関空新幹線の実現に向けて、オール関西での連携した取組を強く願う。</li> </ul>	堺商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>関西国際空港への高速アクセスについては、これまでも関西に接続する新幹線鉄道の整備とともに、東京一極集中の是正等の観点から、その早期実現に向けた働きかけを国等に対して要望しており、オール関西としての取組も視野に入れながら、今後も継続して取り組んでいく。</li> </ul>
6-3	<ul style="list-style-type: none"> <li>大阪市を起点とし、紀淡海峡ルートにより、徳島市を經由し大分市を終点とする四国新幹線の整備について、関西広域連合としても格別の取組をお願いしたい。</li> </ul>	徳島県商工会議所 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>四国新幹線については、これまでもリダンダンシーの確保や太平洋新国土軸の形成、東京一極集中を是正する地方創生の観点から、整備計画への格上げを国等に対して要望しており、今後も継続して取り組んでいく。</li> </ul>

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
6-4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リニアの早期開通及び奈良駅の設置をお願いしたい。</li> </ul>	奈良県商工会議所連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リニア中央新幹線の整備効果を最大限発揮させるためには、1日も早い大阪までの全線開業が不可欠であることから、8年間の前倒しを確実なものとするはもとより、さらなる前倒しを国に対して要望しており、今後も継続して取り組んでいく。</li> <li>・具体的なルートや中間駅については、国やJR東海において決定されるものであり、広域連合としては早期に検討されることに期待する。</li> </ul>
6-5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京奈和自動車道をはじめ、関西圏を大きく取り巻く道路網の形成を早く実現しないと、交通の連携性を高める首都圏との格差がますます開き、首都圏と関西の二極構造で国土を牽引するという国土構想の実現がさらに難しくなる。これらの重点的な整備に向けて、連携した取組をお願いしたい。</li> </ul>	奈良県商工会議所連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関西広域連合では、「関西大都市圏の実現」、「地域を総合的に活用できる最低限のインフラ」、「大規模地震など自然災害への備え」を柱とする、「交通広域インフラの基本的な考え方」を平成25年に取りまとめ、関西大環状道路と放射状道路による関西都市圏の拡充に向け、構成団体が協力し合いながら取り組んでいる。</li> <li>・今後とも、この基本的考え方のもと、国土の双眼構造や地方創生、国土強靱化に必要な道路の整備に向けて、経済界とも連携を図りながら国へ働きかけていく。</li> </ul>
6-6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第二阪和国道の開通や県内の高速道の整備に大いに期待しているが、南北間には、まだ幾つかのミッシングリンクがある。未整備部分は早期解消し、近畿自動車道紀勢線の全線開通に向けた強い働きかけをお願いしたい。</li> <li>・東西と南北の交通網をさらに経済的効果のあるものにするには、それらを有機的につなぐ環状道路が必要であり、大阪湾の環状道路や関西大環状道路の実現が必要である。</li> <li>・京奈和自動車道の全線早期開通をぜひとも応援していただきたい。加えて、大阪湾環状道路や関西大環状道路の実現には、現在ミッシングリンクとなっている紀淡連絡道路の建設が必要。国土軸と直結する関空新幹線構想を始め、関空・紀淡・四国高速交通インフラの実現について、地方創生と国土強靱化の2つの観点から、関西広域連合においても優先的に取り組んでいただきたい。</li> </ul>	和歌山県商工会議所連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同上</li> <li>・加えて、紀淡連絡道路は第2国土軸としての国全体のリダンダンシーの確保や関西大環状道路、大阪湾環状道路の実現に資するものであり、これまでも高規格幹線道路等のミッシングリンクの解消等については国に対して提案してきているところ。また、四国新幹線の整備計画への格上げや、関西国際空港への高速アクセスの確保の早期実現について、国に対して要望しており、今後も継続して取り組んでいく。</li> </ul>

## 7 首都機能バックアップ

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
7-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 双眼型のメガリージョンの形成は最重点課題である。東京一極集中は色々な意味で問題がある。</li> <li>・ 中央省庁の移転も文化庁以外はなかなかうまくいっていない。</li> </ul>	神戸商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 近い将来、高い確率で発生するとされる首都直下地震に対して備えるとともに、国際競争力を高めるためには、東京一極集中を是正し、政治、行政、経済、文化等の核が存在する国土の双眼構造への転換が不可欠であり、関西は、双眼構造の一翼を担うにふさわしい圏域である。</li> <li>・ そのため、関西での首都機能バックアップや政府機関等の関西への移転、広域インフラの整備などについて関西が一丸となり、取り組んでいく。 (中央省庁移転)</li> <li>・ 文化庁の京都への全面的な移転と地域文化創生本部の設置のほかにも、消費者庁等「消費者行政新未来創造オフィス」の徳島県への設置、総務省統計局「統計データ利活用センター（仮称）」の和歌山県への設置や、複数の国の研究機関等の移転がなされており、ここまでの成果を挙げられたのは関西地域だけである。</li> <li>・ 30年度には、消費者庁等の全面移転を促すためのフォーラム開催し、「政府機関等の地方移転」の意義を発信することを計画している。</li> <li>・ また、各種施策の早期実現や施策の深化が図られるよう、政府に求めていく。</li> </ul>

## 8 イノベーションの推進

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
8-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 関西は、健康・医療分野でアドバンテージがあり、現在、「関西健康・医療創生会議」で、アカデミアが結集し、医療ビッグデータの2次活用や遠隔医療などのテーマに沿った検討作業が進められている。先端医療分野でブレイクスルーすることも大事な目的だが、健康・医療に関わる自治体、病院、アカデミア、産業界がスクラムを組むことが何よりも重要。また、オープンイノベーションでいかに早く実現するかが大事。引き続き、関西広域連合を介した経済界との緊密な連携と積極的な活動をお願いしたい。</li> </ul>	神戸商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 健康・医療分野において、関西が世界を先導できる新産業を創出していくためには、健康・医療関連のビッグデータを活用できる環境整備が重要である。</li> <li>・ そのため、産学官が連携し、関西における基幹病院等の医療情報データベース「千年カルテ」の構築を進めるとともに、健康・医療関連のビッグデータ利活用を促進するシンポジウムを開催し、オープンイノベーションも含め産学連携の重要性について意識啓発を行っている。今後とも、アカデミアと経済界の緊密な連携を推進し、健康長寿社会の実現に資する新産業の創出を目指していく。</li> </ul>

9 その他

整理番号	ご意見・ご提案	提案団体	関西広域連合の考え方
9-1	<ul style="list-style-type: none"> <li>万博誘致は、東京オリンピック・パラリンピック以降の我が国の成長を牽引するビッグプロジェクトである。誘致競争に勝つためには国内外での盛り上がりが必要。とりわけ関西全域での機運醸成が不可欠であり、各自治体、経済団体におかれては、格別の協力をお願いする。</li> </ul>	大阪商工会議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>関西広域連合では、2025年国際博覧会の大阪・関西への誘致実現に向けて、「誘致対策会議」を設置し、誘致委員会及び関西観光本部と共に、様々な対策を検討し、海外での誘致プロモーション活動や国内での誘致機運の醸成に、構成府県市が一丸となって取り組んでいる。</li> <li>3月頃までに予定されているBIE調査団の来日では、地元関西での誘致機運の高まりと、関西の魅力を実感いただけるよう誘致委員会と共に取り組んでいきたい。</li> </ul>
9-2	<ul style="list-style-type: none"> <li>北陸新幹線、リニア中央新幹線が繋がると、関西経済圏と北陸、関東、中部地域との繋がりが今まで以上に大きくなり、流れが大きく変わると予想される。また、少子化、人口減少は、関西も例外ではない。状況の変化を踏まえ、関西広域連合の第3期広域計画に加え、もっと民の力を活用する方向で、中部圏・北陸圏との共栄等、新たな視点による中長期の将来ビジョン、戦略の作成をお願いしたい。</li> </ul>	滋賀県商工会議所 連合会	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3期広域計画の推進にあたっては、これまでの関西観光本部、関西健康・医療創生会議の取組のほか、北陸新幹線の建設促進や女性の活躍する場の拡大に向けた取組、2025国際博覧会の大阪への誘致等について、経済界と一体となって進めているところ。</li> <li>今後も経済界をはじめとする民間との連携について、積極的に進めていきたい。</li> </ul>